

各学年の校外学習が行われました

5月16日（火）からの修学旅行を皮切りに、各学年の校外学習が行われました。

3年生は2泊3日の日程で奈良・京都方面への修学旅行に行ってきました。「楽学両道～輝く青春の1ページ～」をスローガンに掲げ、事前学習等で学んだことを、自分の目で見、心で感じ、より深く学び、集団としてのレベルアップを具体的な柱として取り組みました。大変暑い奈良・京都でしたが、終始とても立派な態度・姿勢で、素晴らしい修学旅行を創り上げてくれました。2日目にお世話になったタクシーの運転手さんたちにもたくさん褒めていただきました。この修学旅行を通して一回り大きく成長した3年生が、今後より大きく成長し、一層力強く一中を引っ張っていってくれることを期待しています。



2年生は17日（水）から1泊2日の日程で、県内を巡る社会体験学習に行ってきました。「一致団結～力を合わせて学ぼう～」をスローガンに掲げ、世界文化遺産である富士山に関する施設や、博物館、食品工場などを見学しました。身近な山梨県内のことですが、これまで知らなかったことをたくさん学ぶことができました。また、「力を合わせて」の言葉のとおり、友達と協力し合いながら、意義深い校外学習を行うことができました。今後も団結し、集団としての力を高めるとともに、一人ひとりが見聞を広げ、より深めてくれるものと確信しています。



1年生は18日（木）に、富士山北麓を巡る自然体験学習に行ってきました。「Green×Friend～みんな友達 自然も友達～」をスローガンに掲げ、自然を愛する心を育てることや学級・学年のつながりづくりを目指しました。富士山エコツアーで樹海の中を散策したり、洞窟（風穴）に入ったり、まかいの牧場で牛の乳しぼり体験をしたりしました。まだ

入学して間もないため、事前準備や取り組みも忙しかったと思いますが、とても真面目で一生懸命な1年生は、しっかりと充実した校外学習を創り上げてくれました。



どの学年の校外学習も、安全に行うことができ、子どもたちはとても有意義な、今しかできない貴重な学びをたくさん体験することができました。

あらためまして保護者の皆様の様々な面でのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。



歴史ある学校



HPでもお知らせしておりますが、校長室に、昭和33年（今から65年前）に行われた、野口英世胸像除幕・校旗樹立式の写真が飾られています。この胸像は今も校門にあります。また先日、相談室を整理していると、旧谷村中学校の校旗が箱の中に保管されていました。この校旗は校長室の写真に写っているものと同一のものであろうと考えられます。

本校（前進の谷村中学校・都留第一中学校）の沿革を調べてみると、

昭和22年に谷村中学校が谷村第一小学校の2棟を仮校舎として開校し、24年に谷村中学校の校舎に全校移転、26年に運動場が完成、30年には屋内体育館が完成しました。

昭和33年には、写真に写っている（今回見つかった）校旗の樹立式が行われ、その後昭和40年、都留第一中学校と改称するまで、谷村中学校として教育活動を行ってきました。

現在の都留第一中学校の校章は、改称された昭和40年に制定され、その後42年に現在の校旗及び校歌が制定されたとのことです。

歴史ある都留第一中学校で教育活動を行わせていただく重みを感じ、今後も教職員一丸となって教育活動に邁進して参ります。保護者の皆様・地域の皆様方におかれましては、これまで同様、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

保管してあった谷村中学校の校旗は、今後も、胸像とともに私たちの都留一中を守り・導いてくださるよう、校舎内に大切に飾らせていただきます。



☆本校の子どもたちの様子や感じたことなどをHPのニュースにアップしております。
お時間のあるときにご覧いただければ幸いです。